

平成 25 年 7 月 6 日に開催された新潟大学工学部創立 90 周年記念新潟大学工学部同窓会悠久会全国総会「トキ飛翔！新潟総会」で、私はこれまで続けてきた悠久会活動を高く評価され悠久会名誉会員に任命していただきました。ありがとうございました。

これまでの悠久会名誉会員は、学生の指導を熱心に続けながら永年にわたり悠久会の活動を中心になって推進していただいた大学の先生方に限られていましたが、悠久会活動を長期間熱心に推進し続けた一般会員も名誉会員にすべきではないかとのご意見があり、ご検討いただきました結果そのことが決定し、私が今回その第 1 号としていただいたとのことです。まことに名誉なことと思いますとともに、これで活動を終わってはいけないのだということ強く感じております。

私を名誉会員に推薦することについて今回の全国理事会・全国総会で説明されたのは、80 周年記念事業実行委員長として長期間活動し、立派な悠久会館が完成したということでしたが、この完成は、募金にご協力いただいたたくさんの悠久会会員の皆様、大学の先生方、企業の皆様のおかげですし、中心となってデザインされた西村伸也先生、建物設計ワーキンググループの先生方、設計管理された鹿島建設、建築された福田組の方々のおかげです。本当に多勢の皆様ありがとうございました。

この 80 周年記念事業にどんなことをやるかの検討は、平成 9 年にワーキンググループを結成して開始しました。その時のリーダーは吉井昭栄(電 S23)氏で私は副リーダーでしたが、吉井氏が平成 10 年 6 月に 70 歳で逝去され、平成 10 年 10 月からスタートした 80 周年記念事業実行委員会は私が委員長として推進することになりました。そして、委員の皆様と検討して、ずっと以前から大先輩たちが検討を進めてまとめられた「悠久会の諸問題に関する報告書」の内容を重視して、悠久会館を建てることを 80 周年記念事業の大きな目標としました。そして、平成 11 年 4 月から募金を開始しました。その後日本の経済活動に大きな変化がありそれが募金にも大きく影響しましたが、皆様のご協力をいただいて平成 19 年に「新潟大学科学技術交流悠久会館」の完成をみることができました。たくさんの皆様、本当にありがとうございました。

ところで、私たちが就職した当時は、就職するとその就職先にいる同窓の先輩たちが歓迎会をやり、就職先での日常活動についてもいろいろ指導してくれるのがどこでも行われていることでした。私が悠久会活動をやるようになったのもそのようなことからでした。昭和 33 年 4 月に日立に入社して戸塚工場に配属が決まったことを大学の松川先生に報告すると、松川先生からその工場にいる大先輩の小林季八(電 S07)氏の家を訪ねるようご指示をいただきました。そのご指示にしたがい小林季八氏の家を訪ねると、工場の業務についてはもちろん、同窓会の大切さについていろいろ説明をいただきました。そして、それからは神奈川支部総会には私も毎年出席し、いろいろな手伝いをやらせていただきました。

昭和 37 年に横浜シルクホテルで開催された長岡工業会全国総会にも出席しました。

昭和 50 年 3 月から私が愛知県尾張旭市にある工場に移り、昭和 61 年 2 月に横浜に帰ってきていましたら、平成 5 年 3 月に 西木晴太郎(機 S33)氏、浅井昭男(精 S34)氏が我が家においでになり、工学部教授・悠久会常任理事高野英資(機 S33)氏から「新支部長となって休止している神奈川支部の活動を再開していただきたい」とのことですので是非推進してくださいとお話をいただきました。それでは 3 人で協力して再開しましょうということにし、神奈川支部役員総会を開催、新役員候補を検討、神奈川支部活動再開に対する本部からのご支援もいただきました。

そして、神奈川支部総会を約 20 年ぶりに平成 5 年 11 月 23 日に藤沢グランドホテルで開催し、神奈川支部会員 96 名の出席をいただきました。あまり多勢の出席で全員を 1 枚の記念写真に写すことができず、記念写真が 2 枚になったのが出席の皆様の強い印象に残っています。

活動を再開したらすぐに全国総会を開催していただきたいのはたつきかけが本部からありましたが、神奈川支部としてその準備を進めるためにはもっと多くの方に支部役員になっていただく必要があること、会場をどこにしてどのような全国総会にするかの検討と準備を進める必要があること、平成 6 年 4 月から私は大阪の関連会社の代表取締役となることが平成 5 年 12 月には決まっていたがまだ公表できないことなどがあり、当時の神奈川支部役員の皆様にもいろいろご協力いただいて検討を進めました。

そして、その全国総会「ゆめはま横浜ベークサイド総会」は、平成 8 年 7 月 20 日に横浜プリンスホテルで開催され、264 名出席という大総会となりました。横浜プリンスホテルにある天井が 3 階以上の高さの大広間を懇親会に使うことを提案したとき、この大広間を同窓会に使ったことは一度もありませんとホテルに言われましたが、出席者を 250 人以上にするからは是非この宴会場にしてくださいと折衝し、その会場で懇親会ができました。

もうこの時私は関西におりましたので、その翌年の神奈川支部総会で次の支部長に引き継いでいただき、その後の神奈川支部は、ゴルフ、囲碁、ハイキングを加えて活動を広げていただきました。神奈川支部の活動を再開した私たちのあとは、小幡博康(機 S34)氏、渋木邦夫(応 S39)氏、五十嵐久芳(電 S39)氏、村本 進(電 S42)氏、相馬友一(子 S44)氏が支部長として、多くの役員の方々のご協力をいただきながら、今も素晴らしい活動を続けていただいております。ありがとうございます。

私は今年数え年 80 歳で傘寿ですので、そろそろ悠久会からも卒業とっておりましたが、悠久会名誉会員にさせていただきましたので、これまで資格や所属学会を表示していた名刺の裏面に「新潟大学工学部同窓会・悠久会 名誉会員」も加えて表示し、これからは元気の限り悠久会のいろいろな行事に出席させていただきたいと考えております。

あと何年生きるかわかりませんが、これからはよろしくお願い致します。

以上